

第48期第1回常任幹事会 報告

日時 2018年4月26日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、(民医連)、石村、岡村、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、西坂、窪田、小形、深沢、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、國米、木村、佐田、酒井、水上、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 15/30 (下線は欠席) 議長：相川次長
傍聴：高橋

※副会長の丸山(東京土建)さんは任務変更のため石村英明さんに変更

13:30～～16:00 第1回常幹

1. 自己紹介

2. 報告

以下の報告を受け、確認しました。

1. 活動報告

3月

- 12日(月)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会
18:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 14日(水)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
12:15～ 国会前昼集会
- 15日(木)12:00～ 自由法曹団 「生活保護行政のあり方についての厚労省申入れ」
- 16～17日(金・土) 東京民医連第54回総会
- 18～19日(日・月) 東京土建第71回大会
- 20日(火)18:30～ 中野ふくし倶楽部介護学習会
- 24日(土)18:20～ 東京保険医協会総会記念懇親会
- 25日(日)10:00～ 東京社保協第48回総会
- 26日(月)11:00～ 新生存権裁判準備会
13:30～ 第12回東京自治研基調報告起草委員会
- 27日(火)15:00～ 中央社保協第8回代表委員会
18:30～ 江東社保協総会
- 28日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 30日(金)10:00～ 東京民医連退職者の会総会
- 31日(土)13:30～ 中野社保協学習会

4月

- 4日(水)13:00～ 中央社保協第7回運営委員会
- 6日(金)13:30～ 婦人民主クラブ介護学習会
- 14:00～ 東京新生存権裁判原告を支援する会
- 11日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 18:00～ 中央社保協組織・財政検討委員会
- 13日(金)10:30～ 都民連第3回世話人会
- 15:00～ 社会保障誌編集委員会
- 14日(土)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 22日(日)10:00～ みんなで革新むさしのをつくる会学習会
- 13:00～ 障都連第45回総会
- 24日(火)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 14:45～ 新生存権裁判準備会
- 18:00～ 中央社保協第9回代表委員会
- 25日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 16:00～ 北区社保協相談ハンドブック学習会
- 18:30～ 第12回東京自治研第3回実行委員会
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第1回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1) 中央社保協 資料：1～16

- 4月4日(水)13:00～ 中央社保協第7回運営委員会
- 4月11日(水)11:00～ 中央社保協厚労省レク
- 4月20日(金)15:00～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ① 3月16～17日(金・土) 東京民医連第54回総会…メッセージ
- ② 3月20日(火)18:30～ 中野ふくしクラブ介護学習会…相川
- ③ 3月27日(火)18:30～ 江東社保協総会…寺川
- ④ 3月30日(木)10:00～ 東京民医連退職者の会総会…寺川
- ⑤ 3月31日(土)13:30～ 中野社保協国保問題学習会…寺川
- ⑥ 4月6日(金)13:30～ 婦人民主クラブ介護学習会…相川
- ⑦ 4月22日(日)10:00～ みんなで革新むさしのをつくる会介護学習会…相川
- ⑧ 4月22日(日)13:00～ 障都連第45回総会…寺川
- ⑨ 4月25日(水)16:00～ 北区社保協相談ハンドブック学習会…相川

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会 第4回事務局会議

- ①第2回事務局会議 4月5日(木)10:30～ 資料:17
- ②介護保険の最新の情勢と地域共生社会の批判的検討の学習会を実施する。
日程:7月29日(日)13:00～ ラパスホール
講師①:芝田 英昭氏(立教大学教授) 講師②:森山千賀子氏(白梅学園大学教授)
- ③次回事務局会議 5月8日(火)14:00～ 4階自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局団体会議 4月16日(月) 13:45～ 資料:18
- ②大塚駅前署名・宣伝行動 5団体20人 署名15筆
- ③5月に国会議員要請行動、キャラバン宣伝、学習会を計画。
- ④次回事務局会議 5月25日(金) 13:45～ 3階民医連会議室
- ⑤大塚駅宣伝行動 5月25日(金) 12:00～13:00 大塚駅北口

3) 都民連

- ①第3回世話人会 4月13日(金)10:30～ 東京労働会館5階会議室
- ②「2018年第1回定例都議会を振り返って」 尾崎あや子都議会議員(共産党都議団)
- ③都議会第2回定例会の日程(予定)
 - 開会 6月12日(火)
 - 代表質問 6月19日(火)
 - 一般質問 6月20日(水)
 - 閉会 6月27日(水)
- ④都議会開会日行動
 - 日時 6月12日(火) 12:15～12:45
 - 会場 都庁第1庁舎前歩道
 - 主催 都民連、東京社保協、東京地評
 - ※昼集会前に社保協独自の都知事要請行動を予定します。詳細は次回
- ⑤次回世話人会 5月21日(月) 13:30～ 東京労働会館5階会議室

4) 生存権裁判を支える東京連絡会第6回幹事会

- ①幹事会 4月24日(火)13:30～
- ②東京連絡会第11回総会
 - 日時 6月23日(土) 13:30～
 - 会場 けんせつプラザ東京5階会議室
 - 学習会講師 未定
- ③新生存権裁判提訴日行動
 - 提訴日 5月14日(月)

集合時間 12:30～

集合時間 東京地裁前

報告集会 14:30～ 衆議院第1議員会館 地下第4会議室

④次回幹事会 6月8日(金) 13:30～ 東京労働会館3階民医連会議室

5)オリパラ都民の会第47回運営委員会

①4月24日(火) 13:30～ 労働会館6階応接室

②4月26日(木) 組織委員会への大会経費ヒアリング

③臨海部・競技施設などのバスツアーを計画

④都議団との懇談を5月に予定

⑤次回 5月22日(火) 15:30～ 東京労働会館6階応接室

6)第12回東京自治研究集会

①日時 12月9日(日) 09:30～

会場 明治大学リバティタワー

講演 岡田知弘氏(京都大学大学院教授)

②第3回実行委員会 4月25日(水) 18:30～

③基調報告起草委員会 6月29日(金) 10:00～

7)東京高齢期運動連絡会

①東京高齢期運動連絡会第1回常幹

3月28日(水)14:00～16:30 豊島区東部区民事務所

24団体42人参加、新会長に杉山文一さん(年金都本部委員長)

②総会は24団体・42人が参加

③第29回東京高齢者のつどいを9月21日(金)に杉並公会堂で開催

④第32回日本高齢者大会 11月25・26日、熱海ニューフジヤホテルで開催

参加目標400人(のべ800人)

⑤2つの大会成功に向けた実行委員会 5月10日(木)

⑥次回日程 5月22日(水)14:00～(東部区民事務所)

4、第48回総会の総括

(1)総会参加状況

第48回(2018年03月25日)合計130人(30地域066、25団体52、その他12)

第47回(2017年03月30日)合計159人(36地域087、26団体64、その他08)

第46回(2016年03月20日)合計155人(34地域098、22団体50、その他07)

第45回(2015年03月01日)合計145人(35地域087、21団体50、その他08)

第44回(2014年03月06日)合計168人(38地域100、24団体52、その他16)

第43回(2013年01月31日)合計162人(37地域100、21団体53、その他9)

- 第42回（2011年12月12日）合計115人（33地域072、22団体37、その他4）
- 第41回（2010年12月02日）合計109人（29地域067、22団体38、その他4）
- 第40回（2009年11月26日）合計94人（26地域048、20団体42、その他4）
- 第39回（2008年11月13日）合計85人（24地域047、16団体33、その他5）

(2) 当日の運営

3月25日、東京社保協第48回総会を開催し、25団体30地域から130人が参加しました。

総会記念講演は、本田宏先生（NPO法人医療制度研究会副理事長）が「社会保障崩壊のルーツ 明治維新を振り返る」と題して講演を行いました。

講演では、医師不足の実態は偏在ではなく絶対数不足、CDP比の医療費は先進国最低クラス、など豊富なデータを示して明らかにしました。また、社会保障における国民負担率が低いと政府やマスコミは言うが、低い給付と国民負担増が押し付けられている。教育においても政府やマスコミ報道をうのみにする人づくりがすすめられている、など明治以降の日本の歴史にも言及しながら、今こそ、9条改憲、社会保障解体攻撃を打ち破る運動を呼びかけました。

総会では、「地域・職場からの草の根運動でいのち・くらしを大切にする東京を！」をスローガンに、この1年間の取り組みの総括と5つ柱（①地域での運動を広げて、社会保障のさらなる改悪をストップさせよう、②安倍政治ノー！の声を大きく一世論は私たちの要求と声で、③「我が事丸ごと地域共生社会」の狙いを広く都民に知らせ「自助・互助」の強制を許さない世論づくりを、④8時間働いたら人間らしい生活ができるために、⑤いのち、くらし最優先の都政を実現するために）を提案、個別の課題も含めて討論を通じて方針を深め、全体の拍手で確認・意思統一を行いました。

「地域・職場からの「草の根」運動で、ストップ安倍暴走政治、安倍改憲阻止・社会保障拡充の共同を広げよう！」の総会アピールを全体の拍手で確認しました。

(3) 感想など

(4) 2018年度（第48期）会長の派遣任務、常駐事務局の主な任務分担

- ◎須田会長：第12回東京自治研究集会副実行委員長、生存権裁判を支える東京連絡会代表委員
- ◎寺川事務局長：中央社保協代表委員・社会保障誌発行責任者、中央社保協組織・財政検討委員会責任者、生存権裁判を支える東京連絡会事務局長、立川生活保護廃止自殺事件調査団、武蔵村山ジャンパー事件調査団準備会、都民連、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会、都民要求大行動実行委員会、第12回東京自治研究集会基調報告起草委員、私たちが求める医療介護を実現する東京実行委員会、機関運営全般、会計処理等
- ◎相川事務局次長：中央社保協運営委員・介護部会、介護をよくする東京の会、東京高齢期運動連絡会常任幹事、消費税廃止各界連、安心年金つくろう会、社保協ニュース編

集、組織管理（団体名簿管理、常幹出欠管理等）、TEL・FAXの管理、郵便物の管理等

5、会計報告

省略

3、協議事項

1、情勢の特徴

(1) 森友、加計、日報 疑惑の徹底究明を

財務省の公文書改ざん事件、加計学園獣医学部疑惑、自衛隊日報隠ぺい、教育現場への政治介入、財務事務次官によるセクハラとそれをかばい続ける麻生大臣と政府など、行政の信頼を根底からなくしてしまう事態が次々に起こり、徹底した真相究明を求める声は大きくなっています。

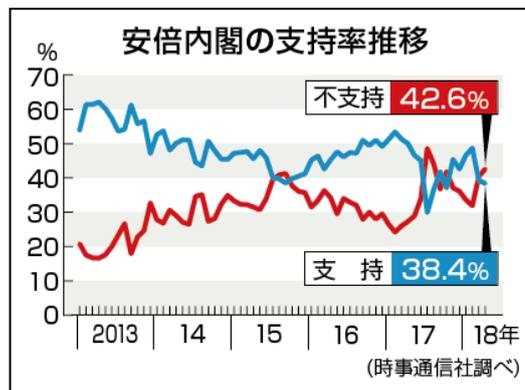
問題の根源は、安倍政治の国政私物化と強権政治です。3月25日には、安倍内閣の総辞職を求める大街頭宣伝が新宿で行われ、4月14日の国会大行動には5万人が結集、全国20か所以上で「安倍政治NO!声をあげて政治を変えよう」などの怒りと声が巻き起こりました。

(2) 「森友・加計」政府説明に「納得していない」78.3%

時事通信が4月6～9日に実施した世論調査で、安倍内閣の支持率は前月比0.9ポイント減の38.4%となり、先月に続き下落しました。不支持率は2.2ポイント増の42.6%で、2か月連続で支持を上回りました。学校法人「森友学園」をめぐる財務省決裁文書改ざん問題や防衛省・自衛隊の日報隠蔽（いんぺい）疑惑などが影響したとみられます。

森友問題での安倍晋三首相の説明に「納得していない」との回答が78.3%に上り、「納得している」は11.0%です。昨年4月調査でほぼ同じ質問をした際は「納得していない」が67.3%で、10ポイント増加。

森友学園が開学を予定していた小学校の名誉校長に一時就いた安倍昭恵首相夫人は国会で説明すべきかを尋ねたところ、「必要」54.2%、「必要ない」32.0%、「どちらとも言えない・分からない」13.8%でした。安倍内閣を支持しないは、「首相を信頼できない」が最も高く27.9%、「期待が持てない」17.9%、「政策が駄目」13.3%などと続いています。



(3) 働き方「改革」法案と今後の国会

安倍内閣は、改ざん・隠ぺい問題で追い詰められながらも、「残業代ゼロ制度」（高度プロフェSSIONAL制度）などを盛り込んだ「働き方改革」一括法案の審議入りをねらっており、これに反対する野党との攻防になっています。

「働き方改革」一括法案は4月6日、国会に提出されましたが、野党が力を合わせて労働時間データや是正指導に関するねつ造や隠ぺい疑惑を追及し、審議入りを阻止しています。

安倍政権は、裁量労働制拡大や高プロ導入で過労死が増えるという批判をかわすため、「裁量労働制で働く労働者は一般労働者より労働時間が短いという調査結果がある」と主張しました。しかし、比較できないデータを恣意（しい）的に加工し比較していることが明らかになり、他のデータにも300か所を超える異常値が発覚し、データ撤回と裁量労働制拡大を法案から削除する事態に追い込まれました。法案の論拠が破綻したもので、野党や過労死遺族、労働者のたたかいによる成果です。

厚労省は、データの裁量労働制部分を撤回しましたが、残る一般労働者の部分も精査を続けています。また、安倍首相が指示した「新しい手法での裁量労働制の実態調査」はこれからです。

野党6党が審議拒否している状況のもと、自民・公明・維新の3党で、厚生労働委員会を強行開催し、衆議院通過を狙っています。与党は、このような姑息な手段を弄することなく、国会の正常化のために野党と市民の声に応えるよう、取り組みを強める必要があります。

(4) 「TPP11」の国会批准阻止を

3月27日、安倍政権は、TPP参力日11か国による新協定「TPP11」の承認案、関連法案を閣議決定しました。短時間の審議で強行する構えですが、「TPP」をよみがえらせ多国籍企業の利益を最大化するという本質は変わりません。「TPP11」の国会批准阻止に向けた共同をさらに強めていく必要があります。

(5) 社会保障審議会医療保険部会報告で新たな検討課題

厚労省は、4月19日に第111回社会保障審議会医療保険部会（以下、部会）を開催しました。議題としては、①医療保険制度をめぐる問題、②レセプト情報、特定健診情報データベースの解析基盤の検討の進め方について（報告）、③その他でした。

この中で「①医療保険制度をめぐる問題」では、具体的な項目の検討ではなく、「中長期を見すえた幅広い議論を行う」（遠藤久夫部会長（国立社会保障・人口問題研究所所長））と位置づけられました。

改革工程表2018年度内の検討課題

- 後期高齢者医療制度の患者負担の在り方
- 外来受診時の定額負担の在り方
- 薬剤自己負担の引上げ

○医療保険制度の負担への金融資産等の反映

この日の部会に出された「医療保険制度に関する主な論点」(以下、「主な論点」)

○予防・健康づくりの推進(医療保険・介護保険における予防・健康づくりの一体的実施)

○高額薬剤。医療技術への対応

○医療費の動向等に応じて給付率を調整する考え方について

○地域別の診療報酬の設定(具体的な活用メニューの提示)

2018年度は、「経済・財政再生計画」の集中改革期間の最終年度です。そのため、政府は「経済・財政再生計画」に示した課題の検討をさらにすすめると共に、夏に公表する「骨太方針」で経済・財政一体改革推進のための「新たな計画」を策定します。

この動きを受けて、財務省・財政制度等審議会でも「新たな計画」に向けた議論がはじまっています。財務省は、この日の部会に先立つ4時間前に開催された「経済財政諮問会議」の経済・財政一体改革推進委員会の第26回社会保障ワーキング・グループで「社会保障について」を公表した。この「社会保障について」では、3つの医療・介護制度改革の以下のような視点を公表しました。

視点1：制度の持続可能性を踏まえた保険給付範囲としていく(共助の対象は何か)

① 「高度・高額な医療技術や医薬品への対応」→「経済性・費用対効果を踏まえて保険収載をきめるしくみづくり」「費用対効果評価の活用」

② 「大きなリスクは共助、小さなリスクは自助」→受診時定額負担の導入、薬剤の自己負担引き上げ

視点2：必要な保険給付をできるだけ効率的に提供する(公定価格と提供体制)

① 「公定価格の適正化・包括化」→急性期病床の適正化、薬価制度の抜本改革

② 「医療提供体制の改革」→地域医療構想の推進、地域別診療報酬の活用

視点3. 高齢化や人口減少の中でも持続可能な制度としていく(給付と負担のバランス)

① 「年齢で無く能力に応じた負担」→75歳以上の窓口負担原則2割化、金融資産等を考慮に入れた負担。介護保険の利用料の原則2割化、現役並み所得の対象拡大

② 「支え手減少下での医療費増加に対しても制度の持続可能性を確保」→医療費の動向等に応じて給付率を調整

2、当面の重点課題

以下の提案を受け、議論を経て承認しました。

(1)2018年の25条署名について

① 東京社保協、東京土建、東京地評の連名で、A4版署名用紙22万7千部、署名ハガキ付チラシ(受取人払い)16万部の合計38万7千部を作成しました。地域社保協では基本的にこの署名用紙を活用してください。全労連加盟労組や民医連では、中央社保

協作成の署名用紙も活用します。

- ③ 目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体がまず、構成員・役員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。
- ④ 引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ
- ⑤ 集まった署名は、東京社保協に集中してください。上部団体に署名を提出する場合は、数を報告してください。東京独自署名、全国共通署名は合算して集約します。

1) 25条署名用紙、署名付ハガキチラシ（再掲）

地域社保協に各300枚を1月16日に送付しました。注文用紙を作成しましたので、追加注文は注文用紙に必要事項を記入してください。地域社保協は無料です。団体は、見本と注文用紙を送付しましたので、用紙は1枚3.5円、ハガキは1枚3円で頒布します。いずれも送料は東京社保協負担とします。

2) 宣伝行動

3月14日(水)、4月14日(土)、東京社保協は、中央社保協と共同で定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前で行いました。3月は東京社保協23人(内東京土建17人)、中央社保協10人の合計33人が参加し、リレートークを行いながら、署名宣伝、署名ハガキ付チラシ、3000万署名ハガキの配布、介護無料相談・血圧測定7人を行いました。署名45筆、署名ハガキ付チラシ約2,700個を配布しました。4月は東京社保協21人(内東京土建15人)、中央社保協10人の合計31人が参加し、署名48筆、年金相談1人、署名ハガキ付チラシ約2,300個を配布しました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、昨年2月からスタートし、今回まで12回(10月14日は総選挙で中止)、延べ461人、975筆の署名、36件の介護相談・年金相談、約44,200個のハガキ付テッシュを配布してきました。

①地域社保協にプラスターの活用を（再掲）

宣伝行動を成功させるためにプラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

②5月1日中央メーデー会場での宣伝

日時 5月1日(火) 10:00~11:00
場所 中央メーデー会場正面入り口付近

③東京社保協・中央社保協共催の宣伝

日時 5月14日(月) 12:00~13:00
場所 JR巣鴨駅前
※11:00~12:00まで介護宣伝を行います。

④以降の「4の日」 宣伝予定

① 6月14日(木)、8月14日(火)、9月14日(金)、10月14日(日)、
11月14日(水)、12月14日(金)

時間 12:00~13:00

場所 JR巢鴨駅前

② 7月14日(土) 11:00~13:00 地蔵通り商店街入口

⑤各地域社保協では独自・共同の宣伝

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

(2) 安倍9条改憲阻止に向けて

1) 3000万署名の取り組み(再掲)

憲法東京共同センター、東京土建と連名の署名付ハガキチラシを作成して、直接対話できない都民への宣伝に活用します。

署名付ハガキチラシは、東京地評・東京土建・東京社保協の連名での署名として返信先は憲法東京共同センターとします。社保協として5万部を買い取り、「4の日」宣伝、地域社保協の宣伝・投げ入れで活用します。地域社保協には見本と注文書を送付しました。

(1部3.5円)

2) 署名の到達について

5月3日の憲法集会で4月末時点で1350万人を突破したことが報告されました。

(3) 第196通常国会

① 中央社保協・国民大運動・安保破棄中央実行委の共催による国会行動

5月9日・23日、6月6日(いずれも水曜日)

時間・12:15~ 場所・衆議院第二議員会館前歩道

② 社会保障拡充署名、介護改善署名の提出行動として、東京社保協は、全労連、全日本民医連、首都圏社保協との共同行動として取り組みます。

また、提出行動後、「社会保障・社会福祉は国の責任で」福祉共同実行委員会が秋の行動に向けて実施する学習懇談会を連携して取り組みます。

・日時 5月17日(木) 10:30~15:30

※10時から入館証を、会館玄関で配布します。

・場所 衆議院第一議員会館大会議室(地下一階)

・スケジュール

10:00 開場

10:30 署名提出行動

11:15 議員要請行動(地元選出議員、厚生労働委員)

12:30 適宜昼食休憩

13:15 報告集会

13:45 終了 ※学習懇談会の学習講演会に合流します。

14：00 「社会保障は国の責任で」福祉共同実行委員会学習懇談会

14：05 学習講演「憲法25条を守り、活かそう！」

講師 井上英夫氏（金沢大学名誉教授）

15：05 終了

③提出する署名（社会保障拡充・25条署名、介護署名）は、5月10日（木）までに東京社保協へ送付ください。その際、団体名と署名数の表紙をつけてください。

(4) 国保改善に向けて

①2018年度の国保料(税)の状況

資料：19～22

島しょを除く全自治体の保険料率を調査しました。結果は、2017年度より引き下がったのは千代田区のみです。据え置きは、府中市・昭島市・調布市・国分寺市・国立市・檜原村の5市1村で残りの47区市町村は引き上げです。

江戸川区が50万円を超える金額になっています。今年度据え置いた5市1村の中でも国保運協の答申で、「計画的に一般会計からの繰り入れを見直すように」としているところもあり、今から来年度に向けた地域での要請・請願などに取り組む必要があります。

子ども国保料（税）も千代田区と中野区を除く21区は、5万1千円となり、子育て世帯に特に重い負担になっています。

②自治体アンケートの実施

入力ミス、印刷ミスが見つかったので、訂正版をお渡しします。

(5) 相談活動ハンドブック2017年版の活用を

4月25日現在、約2000部の在庫があります。普及にご協力ください。頒布価格を1部100円（10部以上で卸値を80円）とします。10部以上で送料は社保協負担とします。

(6) 第47回東京社保学校の開催

日時 9月17日（月・祝） 10：00～17：00

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

テーマと講師は後日検討

4、要請事項、その他

(1) 東京社保協常任幹事会日程

第2回 5月24日（木） 13：30～ 東京労働会館5階会議室

第3回 6月28日（木） 13：30～ 東京労働会館

(2) 3000万人署名小金井署不当連行事件の捜査中止と市民への謝罪を求める要請書

資料：23～27

3月31日、3人の市民が東京都小金井市内のマンションで3000万人署名への賛同をよびか

ける戸別訪問を行なっていたところ、「住民の通報を受けた」という小金井警察署員によって、不当に連行されました。

このマンションの敷地、建物には入館用のドアはひとつもなく、直接各戸のドアまで行くことができる開放的なつくりで、訪問先の住民との間でもめたことはありませんでしたが、小金井署員は強制的に3人を連行しました。

3000万署名運動への不当な介入・弾圧事件です。3月に改悪された東京都迷惑防止条例（今年7月施行）の先取りとの見方もあります。この事件を看過すれば、今後、労働組合活動や労働争議、市民運動への警察の介入・弾圧を呼び込みかねません。捜査を中止させ、謝罪のうえ、二度と繰り返さないよう、憲法を遵守した警察活動を徹底させる必要があります。小金井所長宛ての抗議団体署名に取り組みます。

また、愛知県では、3月26日名古屋駅西口で労働法制改悪反対の宣伝行動をしていたところ、愛知県警中村警察署の交番警察官らが「名のビラを排しているのか」「道路使用許可は取っているのか」などと威嚇してきました。

参加者の一人が弁護士であることを名乗ったうえで「労働法制改悪反対のチラシだ」「道路使用許可は不要である」などと述べたところ、「現時点では、通行の妨害はしていない。しかし、近い将来において、通行の妨害等の犯罪を行う可能性があるので嚴重注意するのだ」と憲法で保障された「表現の自由」を踏みにじる発言を繰り返しました。嚴重注意を撤回するように繰り返し申し入れても最後まで撤回しませんでした。

安倍政権末期の情勢のもと、労働運動や市民運動に対する介入、弾圧が懸念されます。社保協運動は憲法に保障された正当な運動ですが、十分に注意し、介入・弾圧があった場合毅然とした態度で、挑発に乗らないように対応しましょう。

(3) 東京公害患者と家族の会からの要請 資料：28～31

① 第2時審横田基地公害訴訟控訴審第1回口頭弁論傍聴のお願い

首都東京の米軍基地被害を問いただす「横田基地公害訴訟」の控訴審（高裁）です。2017年10月11日に東京地裁判決で賠償訴訟の判決を勝ち取りましたが、①夜間から早朝の飛行制限が認められなかったこと、②騒音公害が解消するまで将来にわたる賠償が認められなかったこと、③騒音コンター75W（横田飛行場に係る防音工事の対象区域である第一種区域）外の原告に賠償が認められなかったことなど理由に控訴している裁判です。

控訴審第1回口頭弁論

日時 5月25日(金) 13:30～

法廷 東京高裁101号法廷

※弁論前に高裁前で事前集会・宣伝をおこないます。

② 第43回全国公害被害者総行動デー総決起集会

「なくせ公害、守ろう地球環境」「みえない公害をみえる希望へーすべての被害者の救済を」をスローガンに公害被害者総行動デーが取り組まれます。

日時 6月6日(水) 18:00～

会場 ニッショーホール（港区虎ノ門2-9-16・地下鉄銀座線「虎ノ門」下車5分）

要請内容

- ①「なくせ公害・守ろう地球環境」への国民署名の協力
・本日の常幹で集め、5月の資料送付時に地域・加盟団体に送付します。
- ②カンパ…5千円で対応します。
- ③報告集に掲載する「名刺広告」…5千円(48mm×86mm)

(4) ユナイテッド解雇撤回闘争団からの要請 資料：32～35

ユナイテッド航空は米航空会社3社が合併してできた航空会社です。日本で雇用された日本人乗務員だけを人員余剰と不当に解雇した事件です。裁判で闘っているのは4人です。当面、団体署名・個人署名に協力します。

(5) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- ① 5月8日(火)14:00～ 武蔵村山市税滞納問題打合せ…寺川
- ② 5月15日(火)19:00～ 調布社保協学習会…寺川
- ③ 5月26日(土)10:00～ 八王子社保協総会…相川
- ④ 5月26日(土)13:30～ 清瀬社保協第22回総会…寺川
- ⑤ 6月9日(土)14:00～ 福岡県社保協第24回総会…メッセージ
- ⑥ 6月16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会…寺川
- ⑦ 6月22日(金)18:30～ 大田区政を変える会学習会…寺川
- ⑧ 6月24日(日)14:25～ 東京土建幹部学校分科会…寺川

(6) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

5月

- 1日(火)10:00～ 中央メーデー会場入り口での社保宣伝
- 2日(水)13:00～ 中央社保協第8回運営委員会
- 3日(木)11:00～ 憲法集会
- 8日(火)14:00～ 介護をよくする東京の会第5回事務局会議
- 9日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 14日(月)12:30～ 東京新生存権裁判提訴行動
- 11:00～ 介護保険巣鴨駅前宣伝行動
- 12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 15日(火)19:00～ 調布社保協学習会
- 17日(木)10:30～ 独自国会行動・院内集会
- 18日(金)10:00～ たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京実行委員会
- 21日(月)13:30～ 都民連世話人会
- 22日(火)14:00～ 東京高齢期運動連絡会第2回常幹
- 15:30～ オリパラ都民の会第48回運営委員会
- 23日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 24日(木)13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会

20180426第1回常任幹事会

- 25日(金)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
26日(日)13:30～ 清瀬社保協第22回総会

6月

- 6日(水)12:15～ 国会前昼集会
13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
8日(金)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第7回幹事会
12日(火)12:15～ 都議会第2回定例会開会日昼集会
14日(木)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会
22日(金)18:30～ 大田区政を変える会学習会
23日(土)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第11回総会
24日(日)13:00～ 東京土建幹部学校分科会
28日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会
29日(金)10:00～ 第12回東京自治研基調報告起草委員会

7月

- 4日(水)10:30～ 中央社保協第62回全国総会
14日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
26日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会
29日(日)13:00～ 介護をよくする東京の会学習会